

諸先生御選

圓主宰

石河 義介 選

- ◎古書店の払はずに置く花の屑 増田 守
 新しき友の名告げり入園児 藤本 友子
 春光のあまねし鯉の太りをり 佐渡谷秀一
 船頭の櫓なめらかや水温む 柏尾のり子
 細き蔓しなやかに巻く豆の花 桜井 幸枝
 遠き灯に泛ぶ来し方春の雨 佐渡谷秀一
 梅日和木々の名札を讀する 辻 幸子
 髪切つてさららふわふわ春が来た 藤崎安紀子

あかぎ主宰

飯村 寿美子 選

- ◎古書店の払はずに置く花の屑 増田 守
 新しき友の名告げり入園児 藤本 友子
 行春や置屋の残る路地の猫 藤本 友子
 船頭の櫓なめらかや水温む 柏尾のり子
 花冷や真白き壁の聖母像 増田 守
 沙羅双樹同胞元氣よ兄の阿圖忌 稲葉 幸
 うとうととテレビは便利春炬燵 服部 直子
 髪切つてさららふわふわ春が来た 藤崎安紀子

末黒野主宰

小川 玉泉 選

- ◎船頭の櫓なめらかや水温む 柏尾のり子
 春めくや船の描きし白き水脈 辻 幸子
 ふさぎの虫雀の鉄砲吹き鳴らす 岩野ヤエ子
 燕の真一文字や大手門 稲葉 幸
 落花踏み百九段の磴のぼる 小川名梅乃
 古書店の払はずに置く花の屑 増田 守
 振り返り振り返りつつ花の道 平野 邦子
 時超えて古里優し桜花 藤崎安紀子

頂点

鶴巻 ちしろ 選

- ◎春めくや船の描きし白き水脈 辻 幸子
 一山は開花真近し坂の寺 桜井 幸枝
 年重ね歩く歩幅の山笑う 浅野ゆき乃
 古書店の払はずに置く花の屑 増田 守
 春眠の果てなる永遠の眠りかな 増田 守
 一族の遺伝子になき花粉症 古野 明美
 朝もやや君と逢ひしは春の夢 柳沢 正子
 さへづりを森林浴の友として 藤本 友子

古志

小寺 敬子 選

- ◎春眠の果てなる永遠の眠りかな 増田 守
 ふさぎの虫雀の鉄砲吹き鳴らす 岩野ヤエ子
 時超えて古里優し桜花 藤崎安紀子
 クレソンや水切りカゴの美しき水 古野 明美
 葉桜の風にさやさや舟地藏 稲葉 幸
 登り来て媪ひとりの余花の寺 荒木ツル子
 花冷や大川跨ぐ大橋も 辻 幸子
 春浅し寂の雨降る寺の門 小川名梅乃

※倉橋羊村先生は、都合により、今回、選句をお休みいたします